

市民フォト鹿児島

Citizen Photo Magazine



No. 33

昭和63年7月1日発行

南国鹿児島の夏の風物詩である六月灯が始まった。六月灯から帰る子供たちは、花火やヨーヨーふうせん、金魚などに満足げ。「金魚すくい、面白かったなあ」と、子供の一人がうれしそうに言った。(人物は、ミス鹿児島の桑木野淳子さんと知り合いの子供たち)

●特集／チンチン電車の走るまち



■谷山支所周辺

中央を縦に伸び、永田川と交差しているのが国道225号。その

中心部左手にある五階建てのビルが、昭和五十三年に改築された谷山支所である。隣の谷山小学校は明治九年創立で、市内では三番目に古い歴史を持つ。

旧谷山市と鹿児島市は昭和四十二年に合併。当時、四万四千人程であつた谷山地区の人口も、今や

約三倍の十三万人余りとなつた。

人口の伸び率が高く、臨海部には計画的に産業立地が行われるなど、今後、更に本市の副都心としての役割の向上と発展が期待されている谷山地区。

地域の文化・コミュニティー活動の拠点となる谷山文化会館も来年秋には完成予定である。

も・く・じ

あなたのフォトサロン

そ、う快！ヨット30分

消防団消防ポンプ操法大会

わたしの散歩道(鴨池～与次郎ヶ浜付近)

カメラトピックス

あの店この店(白妙亭)

市立美術館(貧しき食事)

31

30

29

28

27

26

25

24

23

集えば楽し(磯フリート)

市民のひろば(観光鹿児島新時代)

18

20

16

17

15

ふるさとの史跡(千々輪城跡)

12

14

学校探訪(高免小学校)

10

11

クローズアップ(エリザ・アダムズさん)

3

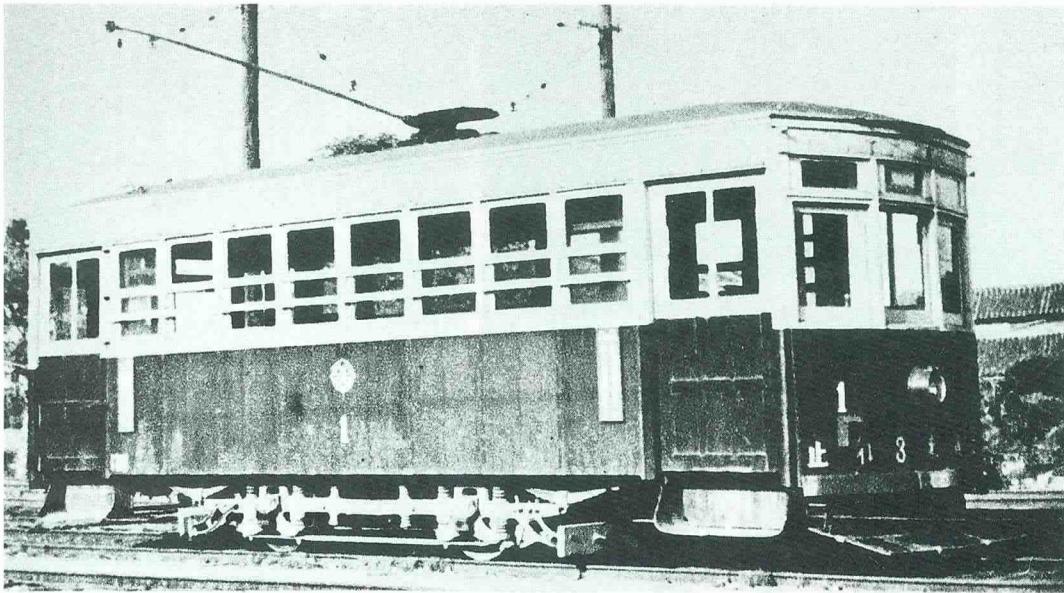
9

No.33——1988

わがまち高度350メートル(谷山支所周辺)

2

チーンチーン電車の走るまち



ゴー、ゴトンゴトンという車輪の音と、チーンチーンという親しみのある警笛を響かせて鹿児島のまちを走り続けてきた市電。今では、ボギー車となり、プローンという合図の音に変わりましたが、通勤や通学、買物にと、子供からお年寄りまで安心して乗れる“市民の足”としての役割は、今も昔も変わりません。

「運転手はきみだ、車掌はばくだ…」という唱歌「電車ごっこ」にもあるように、電車は子供たちの大好きな乗り物でした。車窓から移り変わるまち並みを眺めながら心を躍らせ、停留場の名前を順番に覚

ました。昭和六十三年七月一日に、鹿児島市交通局は発足六十周年を迎えました。それはまた、市電六十年の歩みでもあります。

今回の特集は、鹿児島市の近代化の姿をずっと見守り続けてきた鹿児島市電にスポットをあててみ

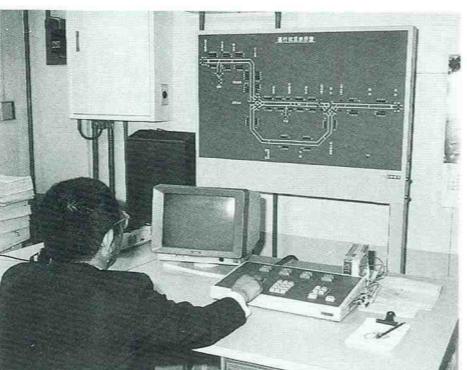
えたものでした…。こうした思い出をみんながお持ちのことでしょう。

現在、我が国の路面電車は二十

三ヵ所で活躍していますが、そのうち、公営の電車は鹿児島市と熊本市、東京都、函館市、札幌市の五ヵ所だけです。

島市交通局は発足六十周年を迎えました。それはまた、市電六十年の歩みでもあります。

今回の特集は、鹿児島市の近代化の姿をずっと見守り続けてきた



つてきたのです。

しかし、昔から停車場には人と情報が集まり、にぎわいが生まれていました。そこには、温かい心の交流が数限りなく生まれていたはずです。それほど、スピードを要求しない時代は、その代償として、身近な生活上の情報と温かい心、広い暮らしのベースを得ることができる、時間に勝る大きなメリットがあつたにちがいありません。車社会の到来から一時期、大都市を中心に路面電車が廃止される事態も相次ぎました。しかし、今では専用軌道を走る電車は所要時間が正確で、最も安全な大量輸送

は、都市の魅力とも言えるでしょう。

身近な話題や 笑い声を乗せて

機関として、また、無公害の乗り物として再び評価されつつあります。

まちの名前を聞いただけで、その

まちの印象が伝わる…、住む人には、訪れる人にも、やすらぎを与

え、まちへの愛情が生まれるまち、市電は、その大きな役割を担つて

いくのかもしれません。きっと市電は、そのように主張しているこ

とでしょう。

それぞれの地域に暮らす人々の身近な話題や笑い声を乗せて、今日もまた“チンチン電車”は走っています。

市電の誕生と歩み

大正元年十二月一日、武之橋（谷山間の六・四キロ地点）、鹿児島電気軌道株式会社のチンチン電車が初めてお目見得しました。保有車両七両、いずれも木製の四輪単車で

国内で二十八番目の電車開通でした。

そして、昭和三年七月一日、市民の祝福を受けるなか、鹿児島市営の電車として十五・二八キロの営業を開始したのです。乗車料金は一区（例えば、鴨池～郡元間）片道三錢、鴨池までの市内線の料金は片道六錢の均一制でした。戦時中

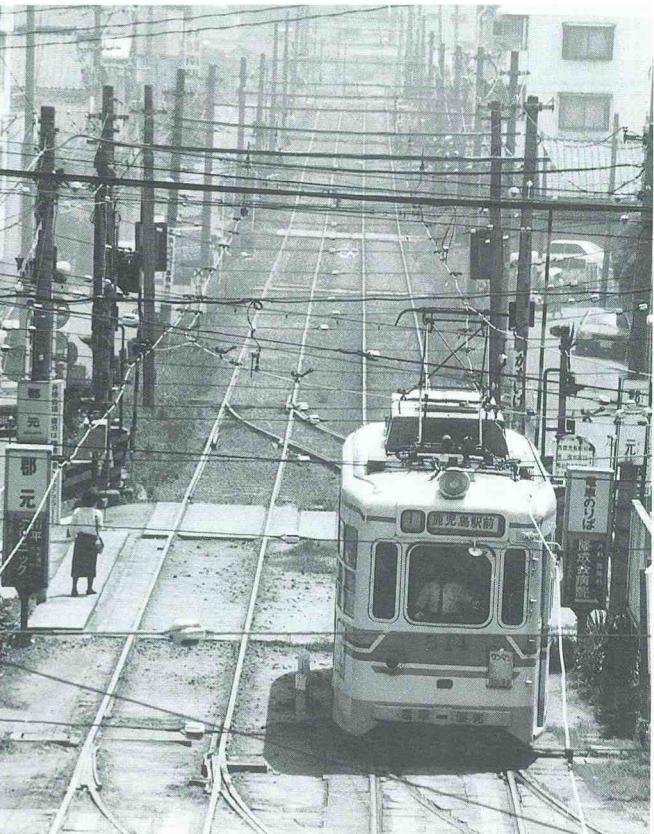
は、戦争に駆り出された運転手に代わって女性運転手が後を受け持つたこともあります。

その後、鹿児島のまちが発展すると共に、人口のドーナツ化現象とモータリゼーションの進行は鹿児島市の姿を大きく変え、市電にも多大な影響を及ぼしました。

一日、十二二万人余りが市電を利用した昭和三十八年度をピークに、以後、利用者の足は電車から車に移り、乗客は年々減っています。昭和四十二年、経営合理化の一環として、車掌のいらないワンマン電車が登場。昭和六十一年十

月には遂に伊敷線・上町線とお別れを余儀なくされました。

現在、鹿児島市電は鹿児島駅前～交通局前～谷山間と、市役所前～西鹿児島駅前～郡元間の二系統十三・二キロの距離を元気に走り続けています。



「三三一」記念事業
交通局創立60周年

人とステップ

還暦を迎えた市交通局。その歴史は、すなわち鹿児島市電の歴史でもあります。昭和三年の発足當時から昭和の時代のさまざまな出来事を見守りながら、なお現在でも元気に走っている姿は、何か歴史の重みを感じさせてくれます。また、もう一つの交通局の顔であるバスは、遅れること一年半の昭和四年十二月三十一日に市営バスとして営業を始めています。

交通局発足当時は、日本も、世界も軍事一色へ染まりつつあるころで、翌四年には世界経済のドン底「大恐慌」へと時代が慌ただしく流れしていくときでした。戦前、戦後、高度経済成長、安定成長期を通して、現代までの昭和の歴史を刻んできた市電・市バスはまさに人の歴史であり、街の歴史でもあると言えましょう。年々、様変わりする風俗や街並みを車窓に映しながら走り続けてきた市電・市バス。



「鹿児島市交通事業発足六十周年記念事業」をテーマに、ブ

特に、市民に親しまれている路面電車は、全国各地で次々と姿を消していくなか、今も一日三万人の利用者があり、市民に愛されている交通機関です。この記念事業は、これまでの交通局の歴史を振り返るとともに、今日の市電の姿を再認識しながら、わたしたち五十三万市民とともに、お祝いしようとするものです。

記念式典をはじめ、キャランペーンマークのPR、児童画募集によるイベント、イメージ看板の制作、記念乗車券の発行、六十周年事業誌の作成などを中心に、市民の皆さんとともにイベントを盛り上げていく予定です。

また、現在、鹿児島市で進める「市電センター・ホール事業」も今年九月で朝日通り・高見馬場間が完成し、高見橋付近と合わせて、より快適な都市景観が創出され

す。今後、市街地中心部で進められるセンター・ポール化は、二十一世紀へつなぐ新しいまちづくりとして期待されます。同時に、このセンター・ポール建設に伴い、天文館、いづろ、朝日通りの各停留場の整備も九月をメドに行われます。電車接近表示や行先を示す表示のついた標識の改良など、市民みんなの利便性を図るためのもとです。

交通事情の改善が叫ばれるなか、市交通局六十周年という節目は、わたしたち市民の暮らしが密接な関わりを持ちながら、交通局が市電・市バスという“両輪”を通じて、今後の鹿児島市の新しい姿をつくりしていくための一つの契機となるものです。

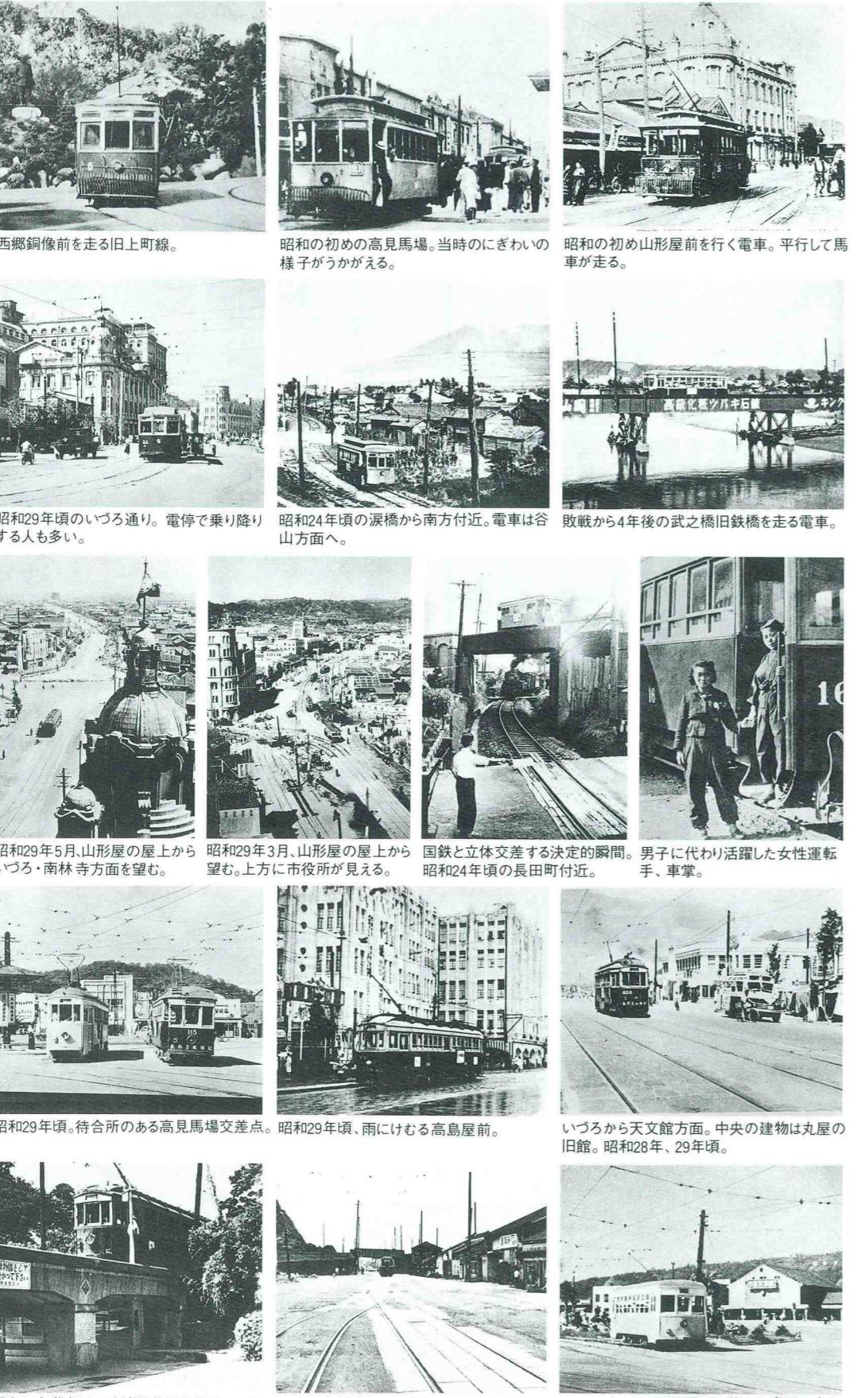
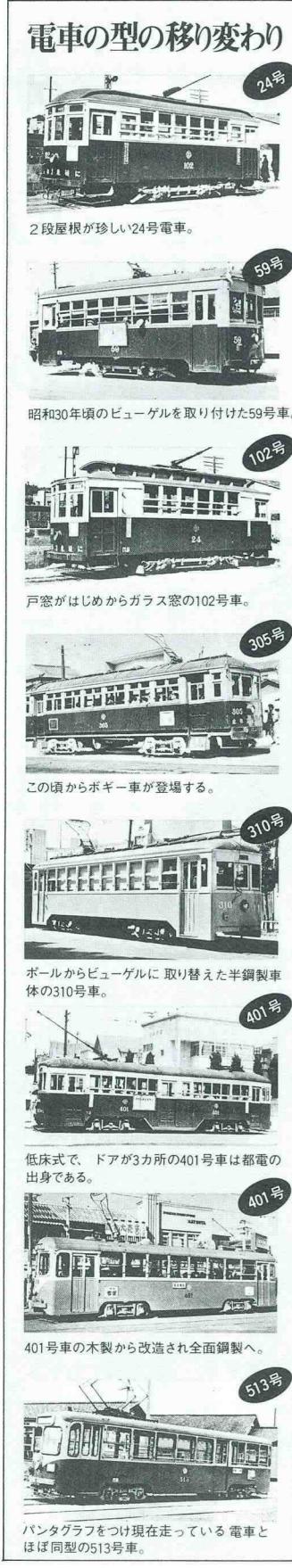
新しさと伝統が溶け合ったわたしたちの街を市民の足となつて、毎日走り続ける交通局の市電と市バス、これからも、みんなで応援してください。

市電と私

岡尾 浩一

市電の歴史

思い出のあの頃……あの場面。



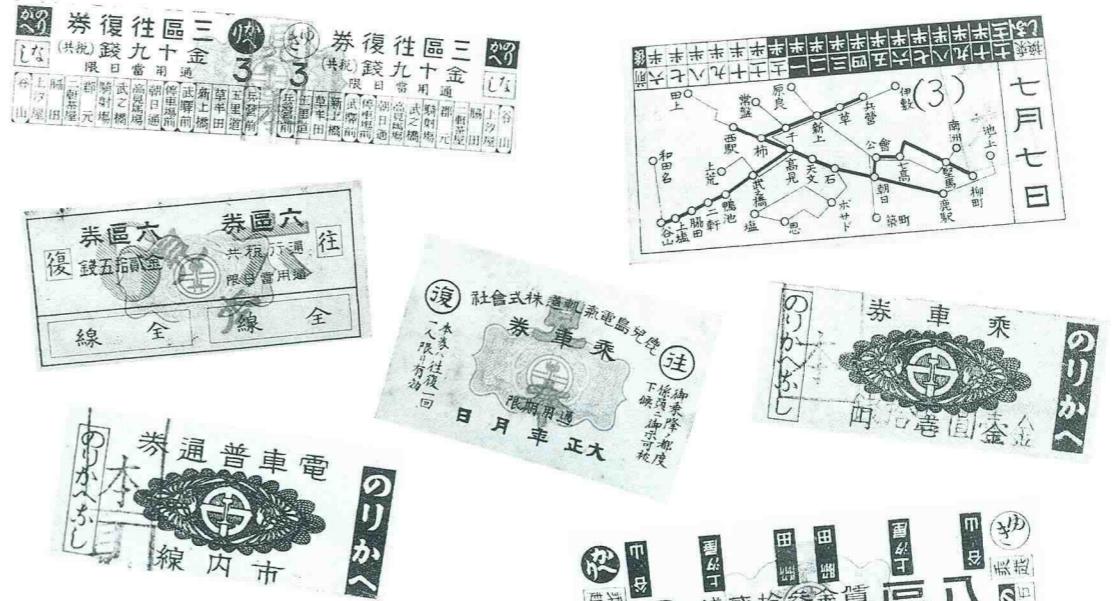
※おわび……24号車と102号車の写真が
入れかわっております。

乗車券のあれこれ

鹿児島市に市電が走り始めて六十年。乗車券にも数多くの変遷がありました。絵柄や文字など昔のものを見ると、小さいころのことを持かしく思い出される方も多い

ことでしょう。
ちなみに、記念乗車券以外の普通乗車券は経営合理化によるワンマン制の導入等により昭和五十三年十二月二十日でなくなりました。

また、コアラ誕生や伊敷・上町線廃止などの記念乗車券を、これまで十二種類発行しています。



●スクランチ式

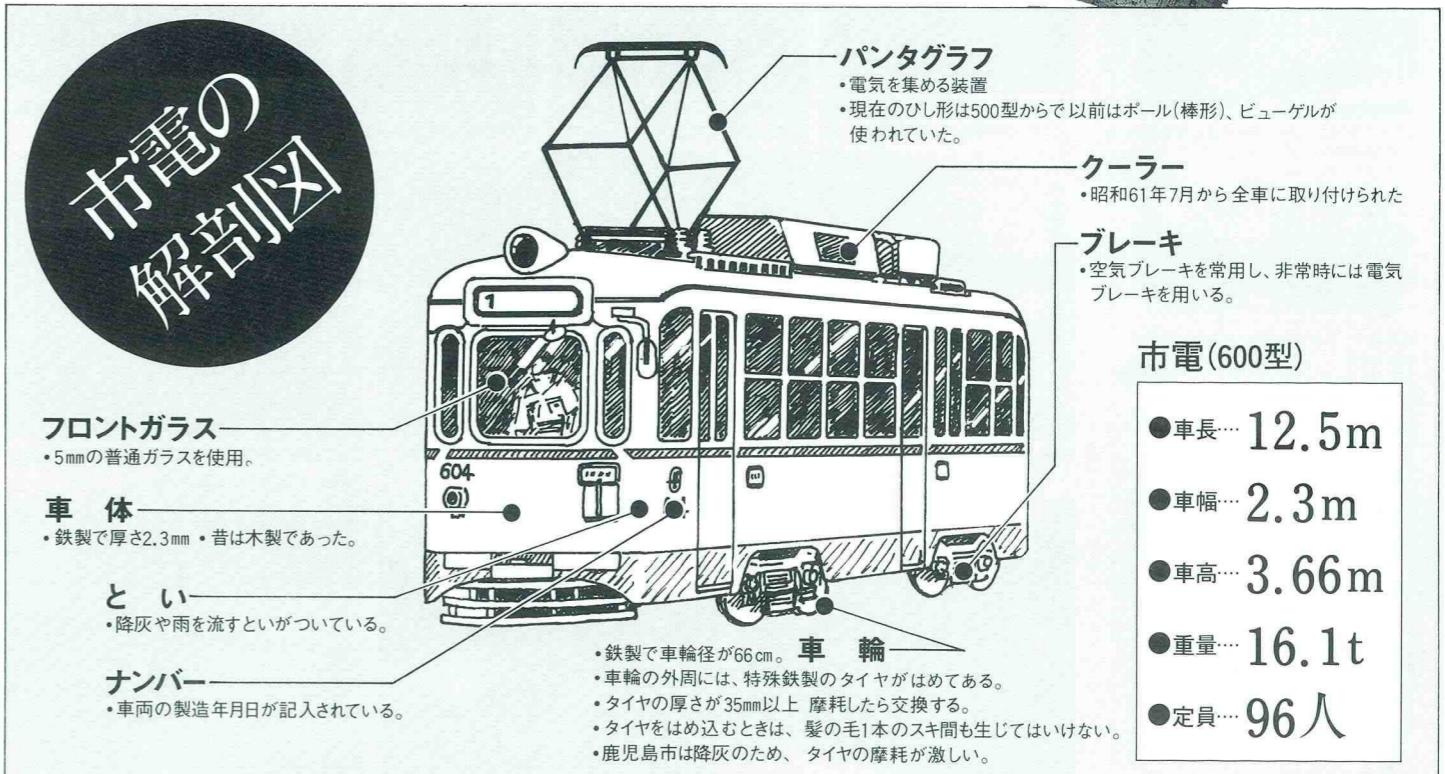
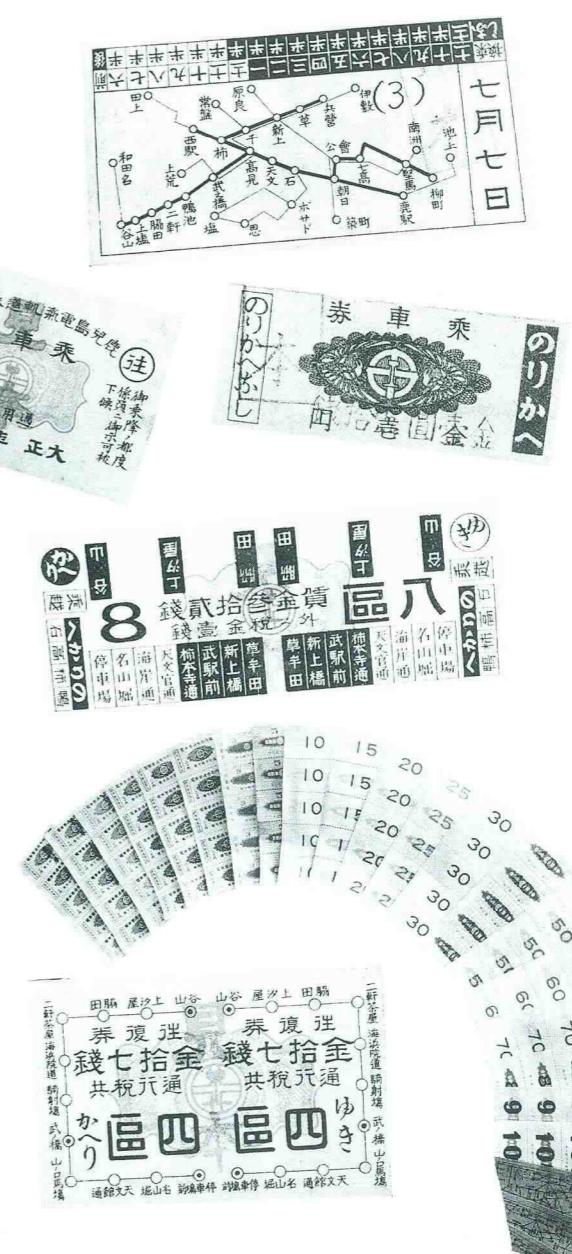
市バス一日乗車券のご利用を!

今年四月一日からスクランチ式の市電・市バス一日乗車券の発売を始めました。

スクランチ式一日乗車券は、有効期限内であれば利用日を自由に決められ、市電は全線、市バスは指定区域内で一日何回でも利用できます。観光・ビジネス・お買物にぜひご利用ください。大人五百円、小人二百五十円です。

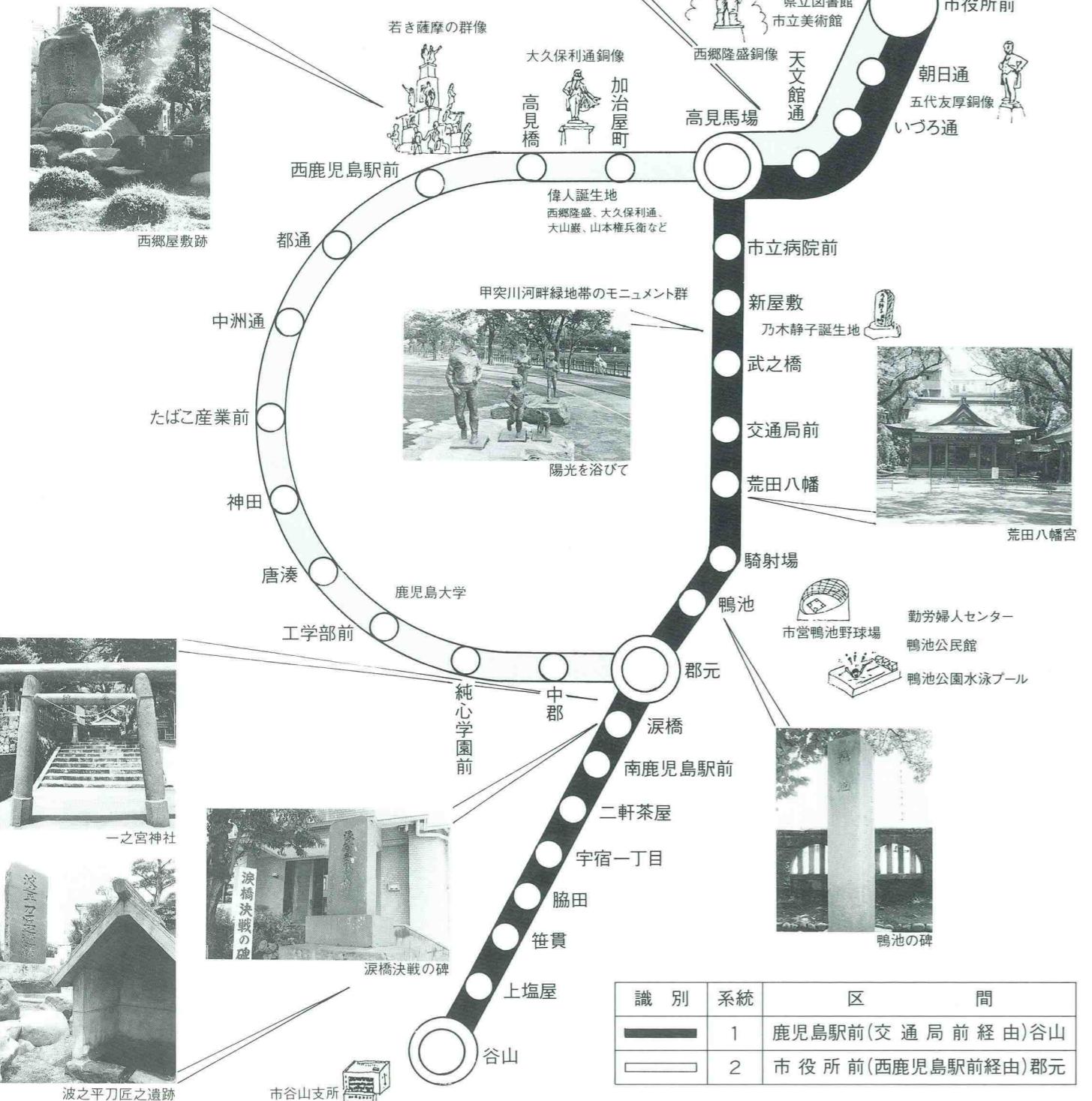
4	5	6	7	8
9	10	11	12	
1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	
15	16	17	18	19
20	21	22	23	24
25	26	27	28	29
30	31			

大人 500円



市電の路線図と名所・旧跡ご案内

- 豊かな自然と歴史に恵まれた私たちの郷土鹿児島には、たくさんの名所・旧跡があります。
- 鹿児島のまちの素顔にふれる旅がしてみたい時、市内を走るチンチン電車を利用して楽しい散策をしてみませんか。
- 乗って歩いて、歩いて乗って、と、一日乗車券をフル活用して、思い出をいっぱい見つけてみましょう。



クローズアップ



「日本とアメリカの文化の違いを外国人に理解してもらいたくて」と語る彼女は将来、作家と教育者を目指す、大の鹿児島ファン。

鹿児島市に住んで早二年。鹿児島での人々との出会いや印象を日記風にまとめ、「WHAT MIGHT TURN UP IN KAGOSHIMA(鹿児島での出会い)」と題した一冊の本を出版した。

鹿児島での生活を、東洋と西洋の文化の違いや自然を通してユニークに、しかも、自分の意見や感じたことを素直に書いている。本書いたのは、鹿児島が本当に好きだからという。九章からなる本の第一章がまさにそれ『鹿児島を愛しているから』から始まる。

「緑や自然があつて住みやすい。桜島も興味深いし、降灰は、ここ

愛するから」。同じ世代の日本の女性について書いているが、「日本人離れした自己主張をする女性と親しい交流を書いているが、「日

エリザ・アダムズさん

鹿児島の印象を本にした米人講師

本の女性は自分の意見をハッキリ

言わないし、自分の気持ちを表現

するのが下手だと思う。だから、何かに

コミュニケーションを取りにくい

とも。

アダムズさんは、ウイットワース大学で作家になるためのコースを専攻した。今後は、作家のマスター(修士)を取得するため、ヨーロッパの大学で学び、また日本に

特に、鹿児島に帰り英語を教えながら、鹿児島の歴史や詩集を出したい…と、ちょっとはにかみながら夢を話してくれた。

はきはきした態度と、笑うと工クボのできる優しい笑顔がとても印象的だった。

最後に、アダムズさんから鹿児島と鹿児島の人たちに、こんな注文が…。

鹿児島市は故郷に似ていて大好き。降灰あり、市電の走る

鹿児島市にぜひ、立ち寄つて、と鹿児島をPR。

の降るまちなんて世界中探しても

どこにもないと思う。貴重な体験

だし、嫌がるだけでなく、何かに

役立つことを考えたら」と。

どの注文も、私たち鹿児島人は耳の痛い言葉だった。真夏、太陽に向かって咲く「ひまわりの花」のように、明るくて、チャーミングなミス・アダムズ。いつまでも鹿児島を愛し続けていて欲しい。

文／松下隆治

KKB記者

アメリカ・ワシントン州シアトル出身。東京で生まれ、三歳から十五歳まで父親の仕事の関係で韓国で育つ。母国アメリカでの暮らしは学生時代の八年間だけである。

シアトルの新聞求人欄で見つけた「英語教師求む」に引かれて、見知らぬ地の鹿児島に来て一年になる。鹿児島と桜島の灰をこよなく愛し、笑顔のステキな二十六歳。





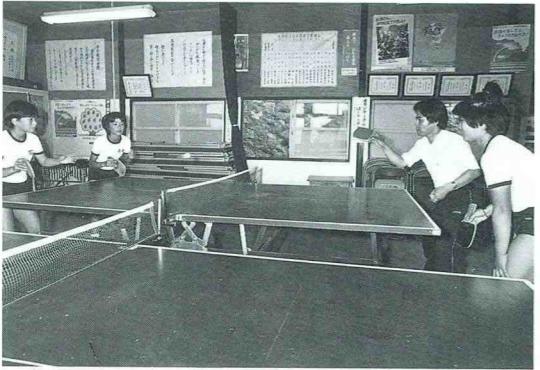
高免小の全生徒・全職員そろって「ハイ、ポーズ」



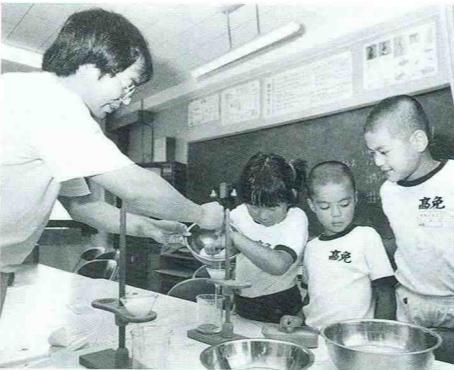
ドカ灰にも負けない花を作ります～職員の手作りビニールハウスにて



「高免小のテニスクラブ全員です」パチリ！



先生に負けないで！～校区公民館での卓球クラブ



今日のテーマは「でんぶん作り」。慎重に！～科学クラブ



みんなで手作りおひなさま、「先生、どうですか？」



県下一周を目指して毎朝、裸でランニング

「朝のかけ足」で、県下一周をめざして、毎日、はだし・はだかで走っています。そのせいか、かぜをひく人はほとんどいません。もう一つは「読書マラソン」で、これも県下一周(一本)冊を一キロメートルとし、一周が五百七十七キロメートルをめざしてがんばっています。

また、一人一台の一輪車があり、全員乗れます。

児童会活動では、特に「ひな祭り」と「ゆとりの時間」のビワの栽培も特色の一つで、芽かき・お礼肥え・袋かけなど、一年間大変手間のかかる仕事ですが、収かくの喜びは何ともいえません。

児童会活動では、特に「ひな祭り」と「ゆとりの時間」のビワの栽培も特色の一つで、芽かき・お礼肥え・袋かけなど、一年間大変手間のかかる仕事ですが、収かくの喜びは何ともいえません。

これからも「明るく・たくましく・かしこく」を目標に、仲よく力を合わせてがんばっていきたいと思います。

高免小学校 ●創立…大正3年11月 ●児童数…13名

学・校・探・訪

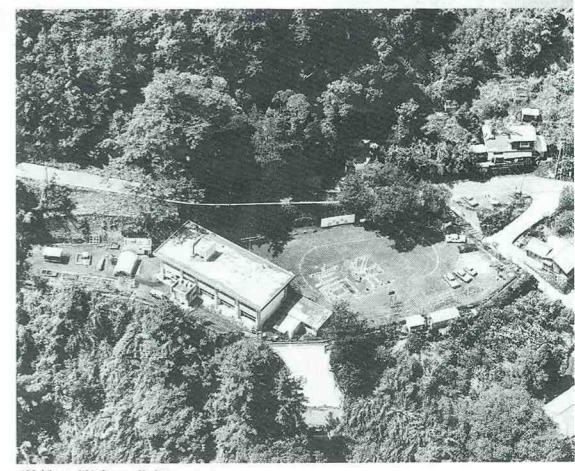


市内でも数少ない複式学級のある高免小

わたしたちの学校
高免小学校六年(浜田幸春・池畠ひろ子)
わたしたちの高免小学校は、桜島の袴腰港から北東へ十二キロメートルの東桜島のはしにあり、全校児童十人の小さな学校です。

学校のまわりは緑に囲まれ、豊かな自然に恵まれています。また、降灰にも負けないで、校長先生や先生方といっしょになって花づくりに力を入れています。

わたしたちの学校生活は、朝のマラソンをしています。一つは、



学校は桜島の北側にある



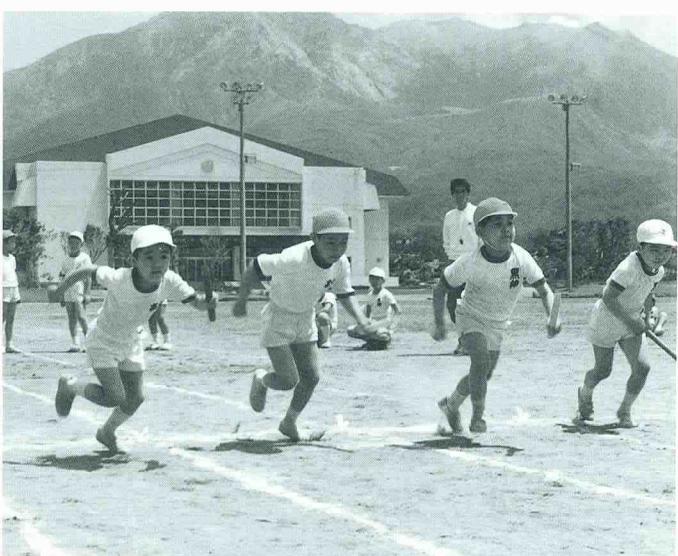
「ほら、こんなに実ったよ」



みんなでがんばろう～こちらは、県下一周読書マラソン



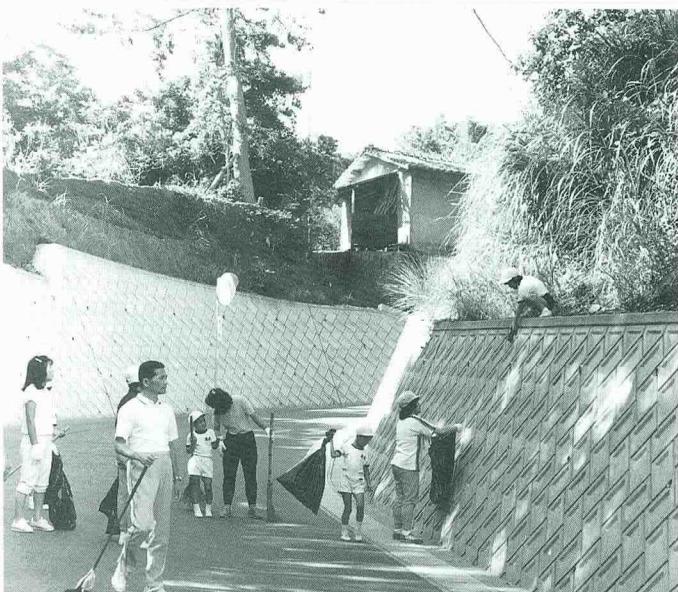
一年を通して手入れから収穫まで～ビワの勤労体験学習の一コマ



三校(黒神小、革新小、高免小)合同こいのぼり運動会



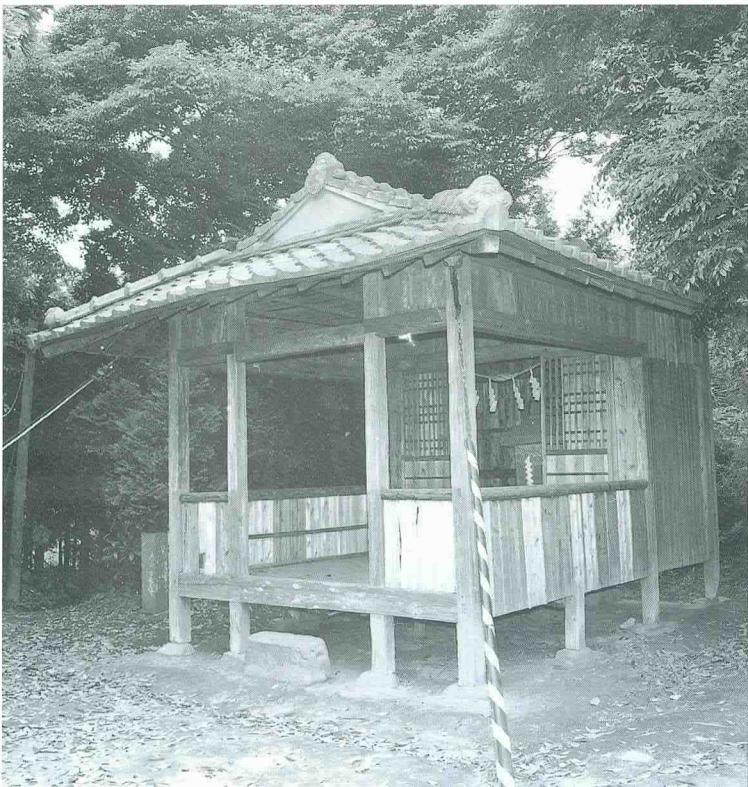
入学おめでとう！これで、今年度は13人でスタートです



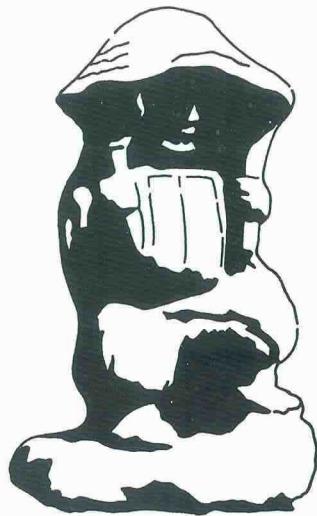
学校の周りからまず、そうじ～ゴミゼロクリーン作戦の様子

ふるさとの

史跡



愛宕神社

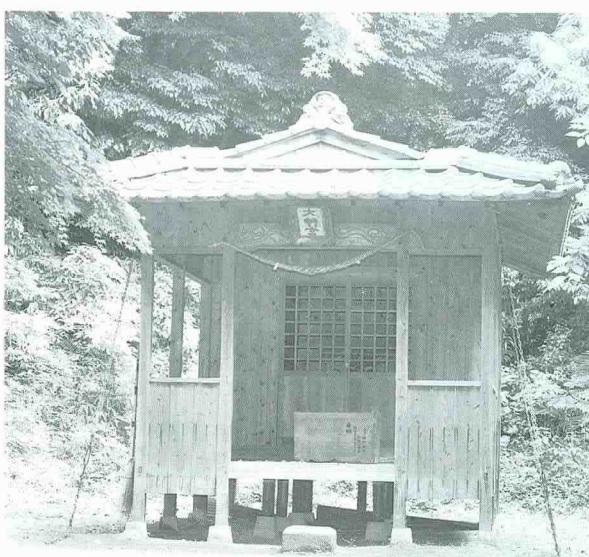


中世の山城「千々輪城」

市文化財審議会委員 木原 三郎



愛宕神社の守護神「勝軍地蔵」



伊勢神社

千々輪城は、一名谷山本城、または愛宕城とも呼ばれている。建仁三年（一二〇三年）、谷山氏の祖・谷山信忠が郡司職になつて以来、

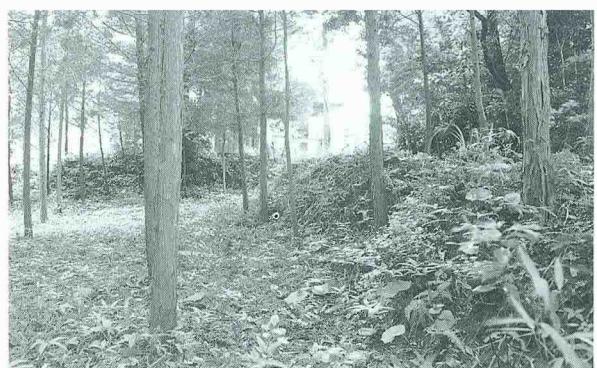
永七年（一五二七年）、薩州家島津実久は本家に背いて谷山城にこもつたが、島津貴久におわれ、谷山は島津氏が掌握した。

谷山氏は約二百年間この城を根城とした。南北朝時代、谷山氏は南朝方につき、北朝方の島津氏と紫原・ 笹貫・ 波之平で戦った。後醍醐天皇の皇子懐良親王が征西官となつて、谷山氏を頼つて来て、本城の西北方にある御所ヶ原に六年間滞在した。

室町時代の応永四年（一三九七年）さしもの谷山氏も島津元久により遂に谷山城を去つた。その後、大

城内は、本城、弓場城、陣之尾の三区域から成り立ち、互いに空堀や浸食谷によつて仕切られている。本城は、上・下二段になり、

本丸には守護神の勝軍地蔵を祭る愛宕神社があり、土壠の跡も残っている。下段の武者溜の近くに伊勢神社が祭られている。



本丸付近の土壠



えば集 サークル紹介 集えば楽し

錦江湾を滑走

とても、そう快！

磯フリート



「手軽に海の上を滑走できる、気持ちいいですよ」と話すのは、ウインドサーフィンを楽しむグループ

「磯フリート」のキャプテン広津隆春さん。

「磯フリート」は昭和五十六年四月に発足。現在、会員は二十七人です。練習は毎週日曜日。昨年、広く、きれいに生まれ変わった磯海

水浴場付近で、会員たちはカラフルなウインドサーフィンを巧みに操ります。

「初心者大歓迎です。『やつてみたいんだけど、さて、どうすれば…』といったような潜在的なウインドサーフィンファンが意外と多いのです。そんな方々の最初のきっかけになれば」とも、広津さんは言います。

静かな波より、ある程度は風があつたほうがいいというウインドサーフィン。波の条件が良ければ初めての人でも、その日のうちに乗れるようになるそうです。

ます。

— 17 —

市民のひろば

「市民のひろば」はMBCから放送されます。放送日時は、毎月第三日曜日を除く日曜日の午前八時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。

「観光鹿児島 新時代」

このところ、鹿児島の観光は、やや停滞気味といわれていますが、鹿児島市では今年、「観光創造元年」として、観光関係の予算を前年度の倍以上計上するなど、新しい観光都市づくりへの取り組みをスタートさせました。これからの鹿児島の観光について、ゲストと市長が大いに語り合います。

●出演者(敬称略)
全日空鹿児島支店長
日本交通公社南九州仕入センター所長
鹿児島市長
司会
上野 知子
赤崎 義則
松田 浩明
道生

上野 きょうは、鹿児島の観光についてのお話を進めてまいりたいと思います。

「観光創造元年」のねらいは?

上野 市長さん、今年を「観光創造元年」と銘打ったのは、どういった背景からですか?

市長 ここ数年、鹿児島の観光は伸び悩みの状態で、今、全国的にも各観光地間の競争が非常に激しくなっていますが、これまでの鹿児島の観光を振り返ると、あまりにも桜島や西郷さん、あるいは明治維新といったものに頼り過ぎていました。そこで、今年七月の国際火山会議や来年春のサザンピア21を前にしたこの機会に、これらとスタートを一緒にして、全く新

しい発想で、これからの鹿児島の観光をつくり出していくこうという思いです。

ねらいから、「観光創造元年」としてスタートさせたわけです。

上野 森さん、現在の鹿児島の観光を取り巻く状況については、どのようにお考えですか?

森 そうですね。思えば、昭和四十年ごろ私は大阪にいたんですが、それでもまだ名乗りを上げたのが鹿児島であり、当時は、全国でも数ヵ所しか観光に力を入れているところはなく、その意味では鹿児島は「観光先進県」だったと思います。しかし、今はもう、各県一齊に観光を唱え、県はもちろん、市町村に至るまで同じような状態になっています。しかも、一方では、去年一年間に海外へ出掛けた人が六百八十万にも達し、国内(デンミリオン計画)もあって、その意味では、国内はもちろん、海外とも競争の時代になっています。



森さん

当時は南九州ブームで、鹿児島は新婚旅行のメッカでした。しかし、それから二十数年、今や新婚旅行は海外へ行くのが常識という時代

上野 松田さんは、いかがですか。

松田 全国の各地が観光地化して

いますし、それに、以前の物見遊山的な旅行から、自分でスポーツをする旅行とか、人生節目の旅行というように、旅行の形態がだんだん変わってきていますね。

また、よく、「快適なまちづくり」ということを耳にしますが、住む人々にとって快適だったら、観光客にとっても、なお快適ですので、こういう点での取り組みをどんどん進めていくべきではないでしょうか。

■ 観光は、すそ野が広い

それから、もう一つは今の時代が管理社会やストレス社会、あるいは飽食の時代などといった様々な言葉で形容されるように、観光客のニーズも非常に多様化してきており、観光のパターンも随分いろいろと増えてきていますね。

例えば、身近なものとして沖縄の例を見ると、復帰当初は戦跡巡りが中心だったんですが、今では一番行動力のあるヤングのメッカとして、沖縄=海=ヤングというイメージづくりが成功しているようになります。

上野 観光は経済的な波及効果も

大きくなり、随分、広がりが出てきているなあという気がしますが…。

松田 やはり、観光客の皆さんに来ていただくと、単にホテルやおみやげ屋さん、運送機関だけでなく、魚屋も肉屋も、そして市民みんなが潤ってくるのではないかとう思います。

上野 それでは、観光客の誘致にあたっての戦略上のポイント、ターゲットは?

森 今、鹿児島が一番弱いのはヤングだと感じていますので、ターゲットとしてはヤングを挙げたいですね。彼らは、不況でも、若い行動力をもつて、どんどん観光に出掛けていきます。先程の沖縄がその良い例で、ヤングというのは観光の誘い水的な役割を果たしているんですね。

松田 私は、熟年層のフルムーンにターゲットを置きたいと思います。やはり、どこに旅行に行きたいかというと、一番思い出のある地に行きたいというデータもありますので、二十数年前のハネムーンブームで鹿児島に来られた方々を、今度は熟年になってのフルムーン旅行で鹿児島に再び呼び寄せ

上野 一口に「観光」といっても、若い人から年配の方まで本当に様々な意見をお持ちだと思いますが、鹿児島に住むわたしたちは観光をどういうふうにとらえ、どのようにアプローチすればよいのでしょうか?

森 観光については、いろいろな見方がありますけれども、私は一つには経済面からの観光、地域経済と観光ということで見てみたいと思います。今、鹿児島では、年間の観光の波及効果は推定千七百億円ほどと言われています。鹿児島全体の経済から考えると、今や観光の良し悪しが地域の経済に影響するまでになってきたいるんですね。

上野 お二人がおっしゃるように、市長 お二人がおっしゃるように、

森 観光について、いろいろな見方がありますけれども、私は一つには経済面からの観光、地域経済と観光ということで見てみたいと思います。今、鹿児島では、年間の観光の波及効果は推定千七百億円ほどと言われています。鹿児島全体の経済から考えると、今や観光の良し悪しが地域の経済に影響するまでになってきたいるんですね。



赤崎市長

ることができますのでないかと思つています。

上野 市長さん、市政として何か、そういう手助けみたいなことはでありますでしょうか？

市長 やはり、今や観光は一つのファッショնになつていて、アピールしていくかということについて

考えなければならぬと思います。また、年配の方々に対しては鹿児島は美しい自然・歴史・温泉、そして、おいしい食べ物といった年向きの素材を持つていて、この機会に、もう一度P.R.についての見直しをすることが大切ですね。

夜も美しい
観光地づくりを

■ ■ ■

上野 私も旅行が好きで、よく出掛けるんですが、横浜や神戸、倉敷といった所は大変、街並みがきれいだという印象を受けるんですけども、市長さん、街並みの整備という点では？

市長 鹿児島の街自体はきれいですけれど、さらに、それに近代性を加え、本当の意味の美しさを加えていくことも大事だと思います。

そこで、歴史と文化の道や市電のセンター・ホール事業、あるいは市役所前大通り公園といった事業を進めているところです。

それから昼間の観光も大切ですが、さらに、夜も美しい観光地を

目指していかなければならぬと思つています。今年、西郷銅像と薩摩義士碑の二カ所にライトアップを行なう計画ですので、これ

が夜美しい観光地づくりのスタートになるのではないかでしょうか。

上野 森さんは最近、鹿児島が変わったなと思われる点はありますか。

森 私は鹿児島に来て、わずか四年弱なんですが、かなり変わってきていると思います。例えば、西郷銅像の前の通りや照国通りなどでも一部歩道の工事が終わっていますし、その意味では、現在、ス

ト面では、かなり進んでいるといふ見方をしているんですけど、問題はハード面ではないかと思つています。例え、インターネット(点)であるものが、そんなに遠くない将来に線でつながつていくのではないかでしょうか。

また、私は鹿児島の場合、ソフ

ト面では、かなり進んでいるといふ見方をしているんですけど、問題はハード面ではないかと思つています。例え、インターネット(点)

面では、かなり進んでいるといふ見方をしているんですけど、問題はハード面ではないかと思つています。例え、インターネット(点)

面では、かなり進んでいるといふ見方をしているんですけど、問題はハード面ではないかと思つています。例え、インターネット(点)

面では、かなり進んでいるといふ見方をしているんですけど、問題はハード面ではないかと思つています。例え、インターネット(点)

ターポールができると、さらに夜が明るくなつてくると思います。きっと、ホテルに滞在している人

が、さられていくことでしょう。上野 それでは、最後に、来年春に開かれるサザンピア21にも内外からたくさんのお客さんがいらっしゃると思いますが、それを成功させるための提言を一言ずつお願ひします。

森 私は、サザンピア21を、できれば、日本の昔からのいろんな伝統の祭りのムード、お祭り的なムードにするのもよい方法ではないかと思っています。

松田 そうですね。地域イベントですでの、鹿児島に来られた方は、必ずサザンピア21を見てもらい、

そして指宿方面へ行く場合も、そのまま通過せずに、一つの関所のように通らなければなりません。うなものにすれば、いかがでしょうか…。

また、全国規模の大会や催しを誘致する意味からも、それらを開催できるような多目的のコンベンションホールを造つていただきたいですね…。

市長 サザンピア21は時期的には他都市のイベントとも競合するようですが、内容で鹿児島の独自性を出して鹿児島ならではのイベ

(注) 五年間に海外旅行者数を現在の二倍、およそ一千万人余りにしようという運輸省の計画。



松田さん

のわたしたちの意識を高揚させ、そして県外からいらつしやった方々の貴重なご意見などにも耳を傾けていくことが大切ではないでしょうか…。

皆さん、きょうは、どうもありがとうございました。

上野 それでは、最後に、来年春に開かれるサザンピア21にも内外からたくさんのお客さんがいらっしゃると思いますが、それを成功させるための提言を一言ずつお願ひします。

森 私は、サザンピア21を、できれば、日本の昔からのいろんな伝統の祭りのムード、お祭り的なムードにするのもよい方法ではないかと思っています。

松田 そうですね。地域イベントですでの、鹿児島に来られた方は、必ずサザンピア21を見てもらい、

そして指宿方面へ行く場合も、そのまま通過せずに、一つの関所のように通らなければなりません。うなものにすれば、いかがでしょうか…。

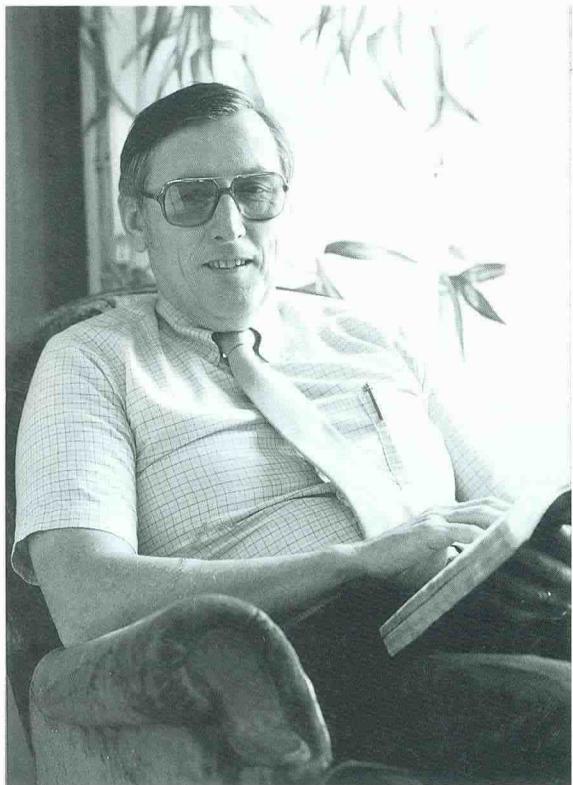
また、全国規模の大会や催しを誘致する意味からも、それらを開催できるような多目的のコンベンションホールを造つていただきたいですね…。

市長 サザンピア21は時期的には他都市のイベントとも競合するようですが、内容で鹿児島の独自性を出して鹿児島ならではのイベ

HELLO! Kagoshima

ハローケ^ル児島

ロバート・ハウダーさん(アメリカ)
エスター・ハウダーさん(〃)



朝の澄んだ空氣に元気な声が響く。数人の学生が英語の発音の練習に励んでいる。ロバートさんは元を見つめる子供たちの真剣な目。エスターさんの質問にも熱心な答えが返ってくる。

ロバートさんの職業は宣教師。地域とのつながりを深めたいとの願いを込め、妻のエスターさんと自宅で英会話を教えている。対象

は近所の中・高校生と一般の人。夫人の持柄そのままの温かい雰囲気がとても好評だ。

伝道のため来鹿してから二十年余り。鹿児島育ちの二人の子供は成人して現在、アメリカに在住。交通網の発達、住宅の急増など鹿児島の街の移り変わりも見てきた。現代の日本人を「忙し過ぎる。子供たちは勉強や塾通い、大人は仕事。大切な魂について考える時間が十分にないのが悲しい」と憂える。

余暇は読書や愛犬との散歩を楽しむ。ロバートさんはスポーツが大好き。ただ、日本の場合、サークルや団体の活動が盛んで、友達同志で気軽に、といかないのが残念そう。夏はキャンプで心身の休養をはかる。

相手を信頼し尊重しながら、共通の目的に向かって進む二人。明るい笑顔に自信と誇りがあふれていた。

そう快！ヨット30分

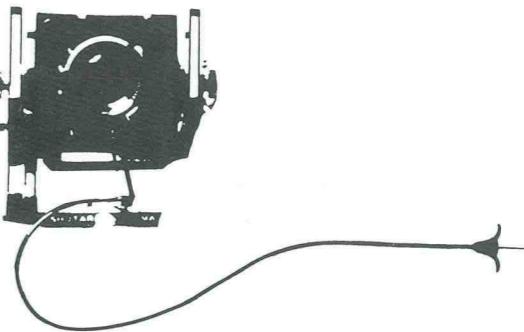
去る五月二十二日(日)、私たち県立短大写真部六人は与次郎ヶ浜で開かれた「かごしまウォーターフロントフェスティバル'88」に行きました。朝からあいにくの雨にもかかわらず、大勢の家族連れで会場はにぎわっていました。そのなかで、子供たちの元気で純真な姿が印象的でした。

錦江湾には十二隻のヨットと大型クルーザーが浮かび、私たちを体験航海に連れて行つてくれました

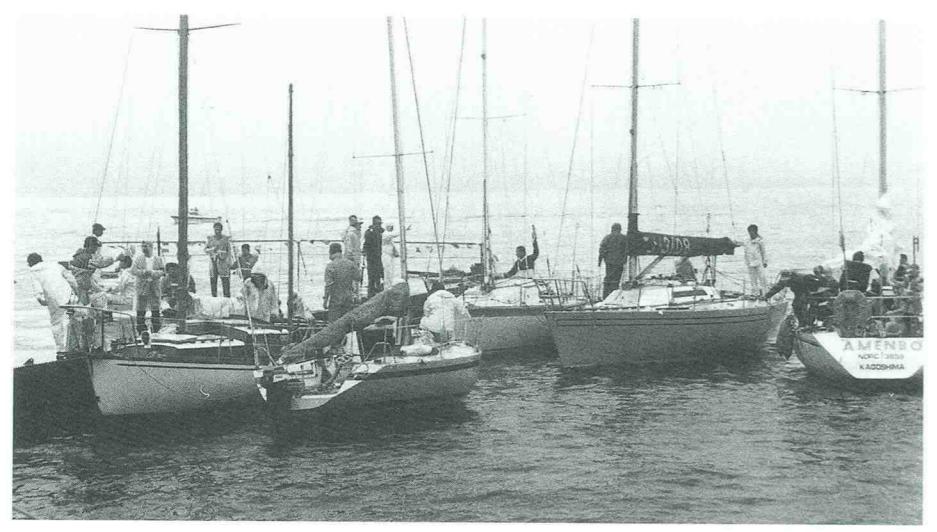
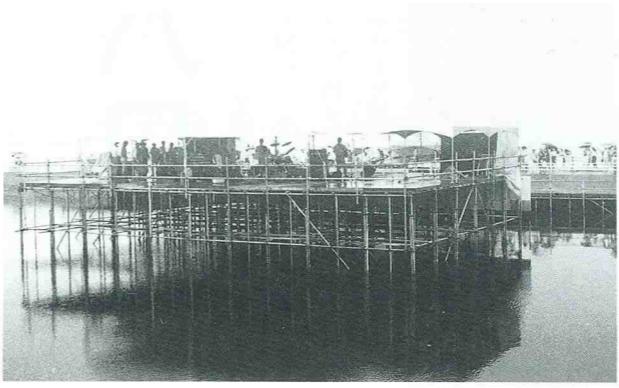
た。ほとんどが初めての体験で、緊張と喜びのなか出航しました。水上ステージから懐かしの湘南サウンドが流れる、雰囲気は最高潮！海の香りのする船長さんのかじのもと、心地よい海風をいっぱいに受けながらヨットは沖合へ進んで行きました。海上では地上のことを忘れ大感激。こんなに身近に海を感じたのは久しぶりでした。

写真と文／

鹿児島県立短期大学写真部



あなたのフォトサロン①



消防団消防ポンプ操法大会

六十三年度のポンプ操法競技大会が開かれた。盛夏を思わせる炎天下、生業を別に持ちながら、全く

のボランティアに等しい消防活動に従事しておられる方々による大

会である。息を激しく切らしながらの真剣な競技と丁重な当局の応

対に大変感激した。シャッターを

押しながら、私は消防団のファンになってしまった自分に気付いた。

たのは荒田分団(小型ポンプの部)と和田分団(ポンプ車の部)であつた。

参加四十四分団の中から優勝し

たのは和田分団(ポンプ車の部)と和田分団(ポンプ車の部)であつた。

支部大会、県大会、さらに全国大

会での健闘を期待したい。

写真と文／篠原信幸

元来、私は建物の高層化には反対である。地価の高騰にもそのことが一助をなしているし、第一に「ビト」は鳥ではない。飛べないのである。

高層建築で火災が発生したら、それこそ大変。かけがえのない尊い命を救うために、消防の果たす役割はあまりにも重要である。

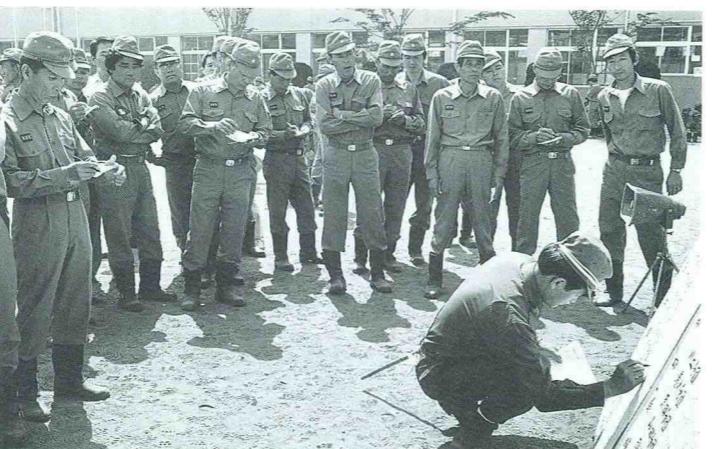
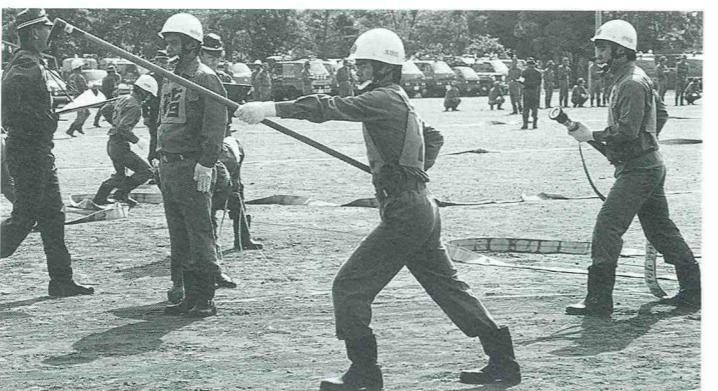
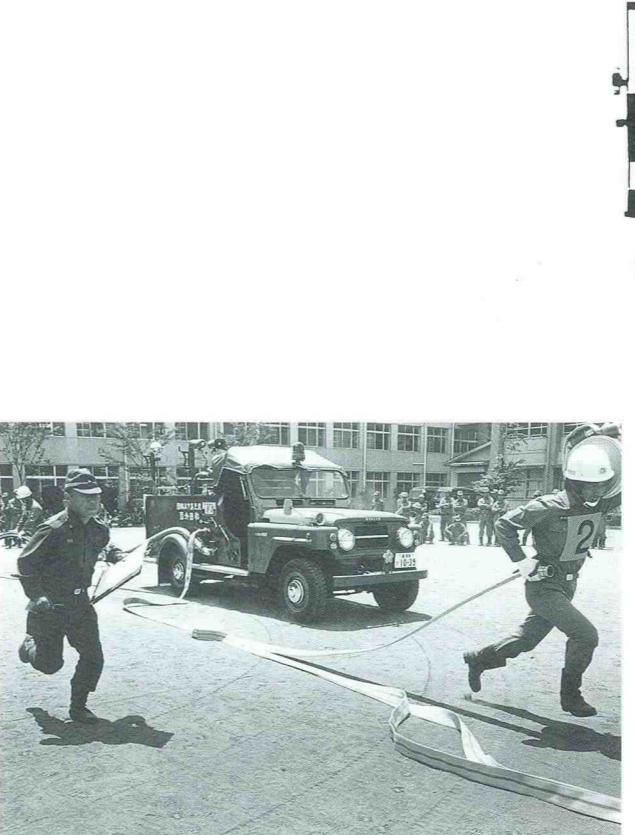
去る五月二十九日(日)、長田中学

校において鹿児島市消防団による

あなたのフォトサロン②

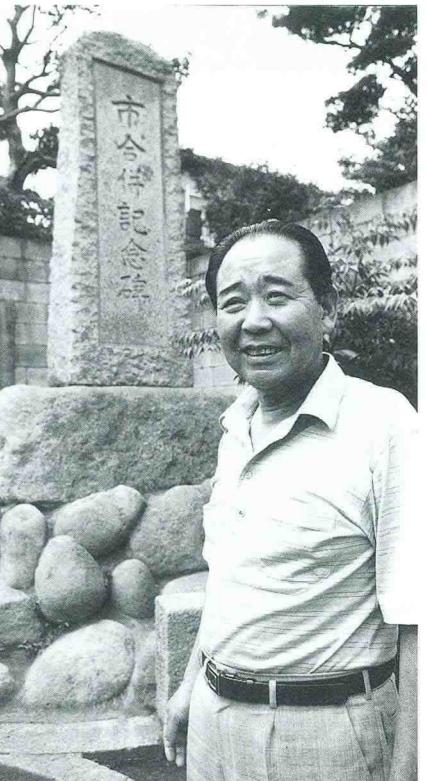
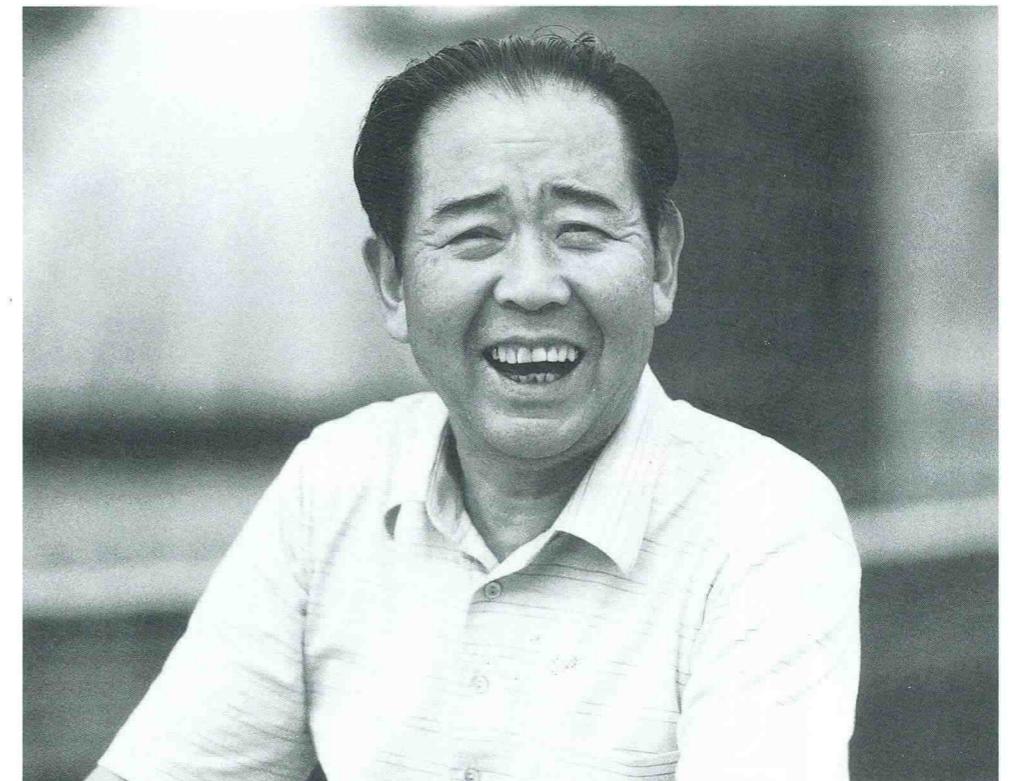
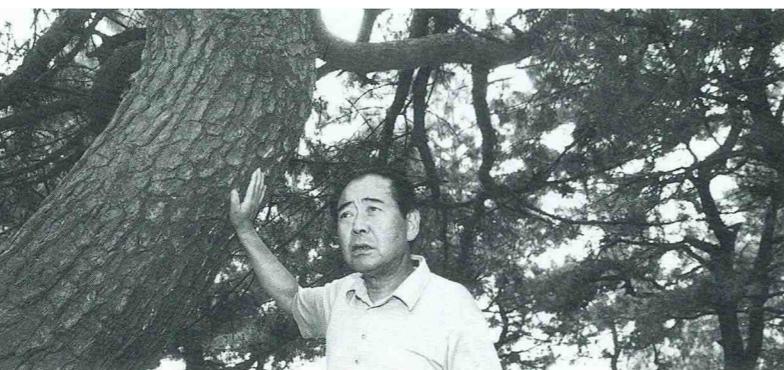
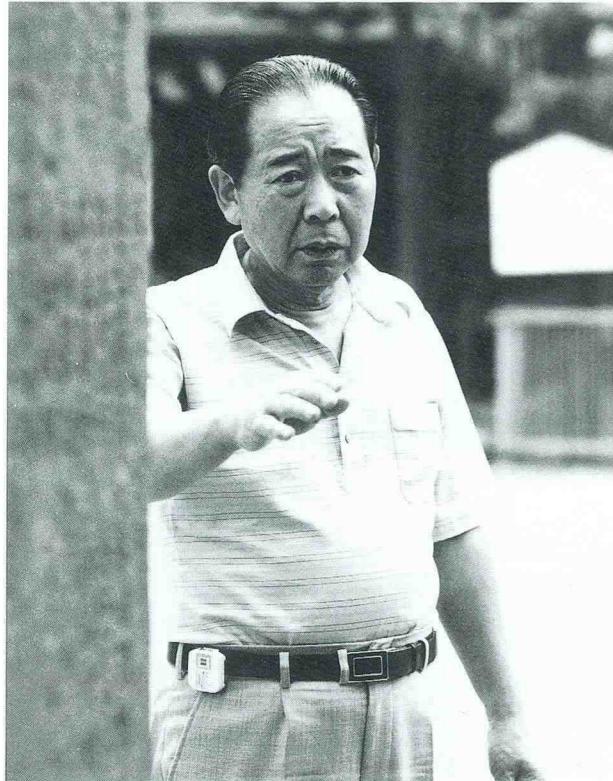


-24-



-25-

わたしの散歩道



鹿児島は、新緑の楠がよく似合う。

前鹿児島市民文化ホール館長
木脇 栄

一之宮神社の入口に合併記念碑が立っているんだけど、あまり知られていないみたいだね。記念碑の向かい側にある郡元公会堂は鹿児島市に編入合併される昭和九年まで、中郡宇村の役場だったんですよ。

鴨池ニュータウン内の公園は新しいまち並みと緑がマッチして、ほんとに気持ちがいいね。鹿児島は楠の樹木がよく似合うよ…特に新緑がいい。

萩原朔太郎の詠んだ「五月の朝の新緑と薰風は私の生活を貴族にする」という私の好きな詩がある。ちよつと季節が違うが、鹿児島の言葉で言えば“良か肌もつ”ということだろうか。

最近、温室栽培や冷凍庫の普及で旬がなくなつたと言われるが、ちゃんと旬はあるんですよ。私は常に旬の食べ物をめでて、日常生活の中に“美意識”を求める意識が必要だと思うね。男性も料理に強くならなければ…。スーパー

そうそう、市交通局が今年は六十周年だそだね。私も長いこと通勤に利用したので、電車への愛着は強いですよ。

当時、鴨池電停には詰所があり、電車の監督をする人たちがいた。電車やもちを焼いて食べていてますよ。おなかがすいている時はこの臭いがこたえられなくてねー。今でも懐かしく思い出されます。

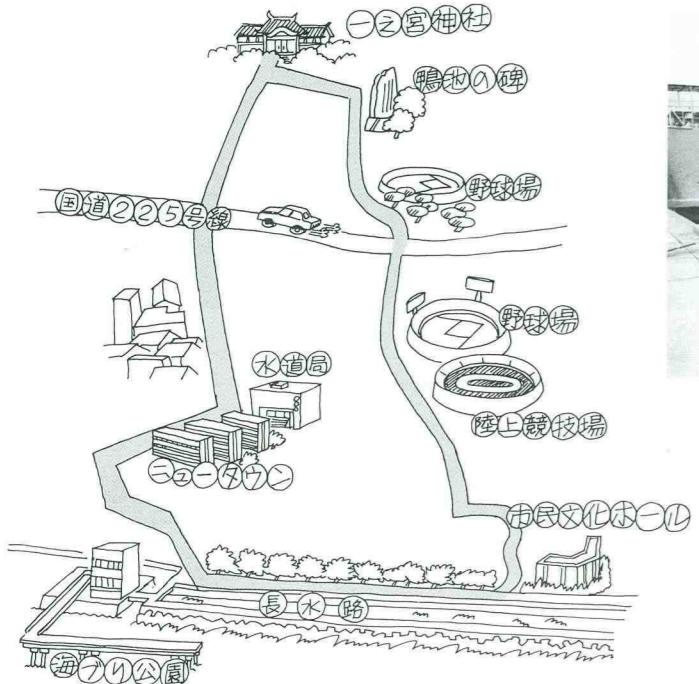


●取材メモ

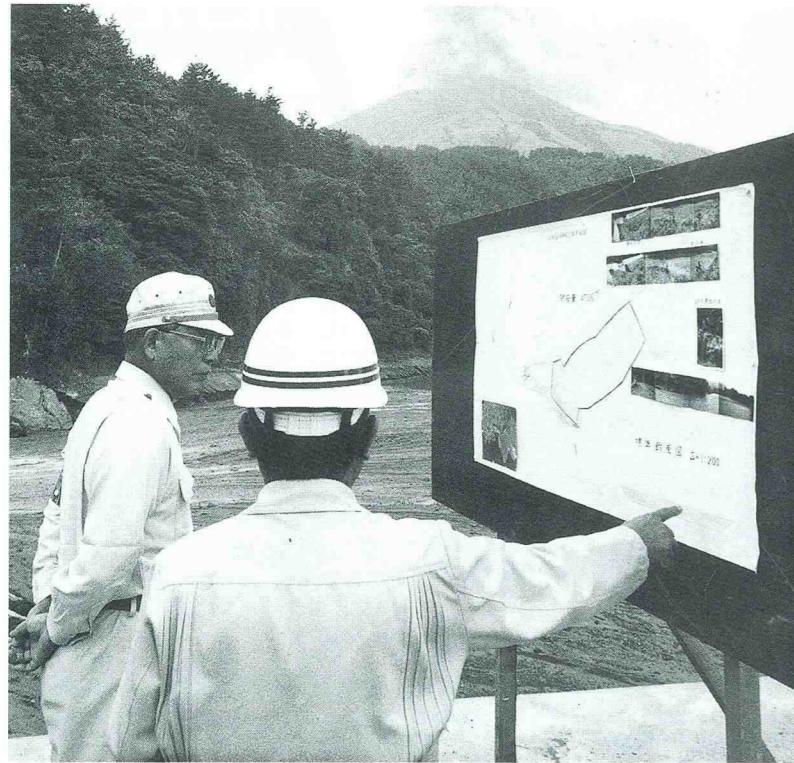
郡元町に生まれ、昭和五十七年、

鹿児島市議会事務局長を最後に市役所を退職。その後、市民文化ホールの館長を六十二年三月まで勤め、現在、老人クラブや農協関係の講師として県内を飛び歩くと共に、六月からは県観光イベント育成調査委員に。相変わらず、ユーモアたっぷりの鹿児島弁を交えた話しさは、いつも聞き手を退屈させない。

毎朝、欠かさず飲む奥さんの野菜ジュースとジョギングが健康法とか。現在、鴨池一丁目に奥さんとの二人暮らし。「長才の倫理（かごしま市史こばなし）」の著者である。六十四歳。



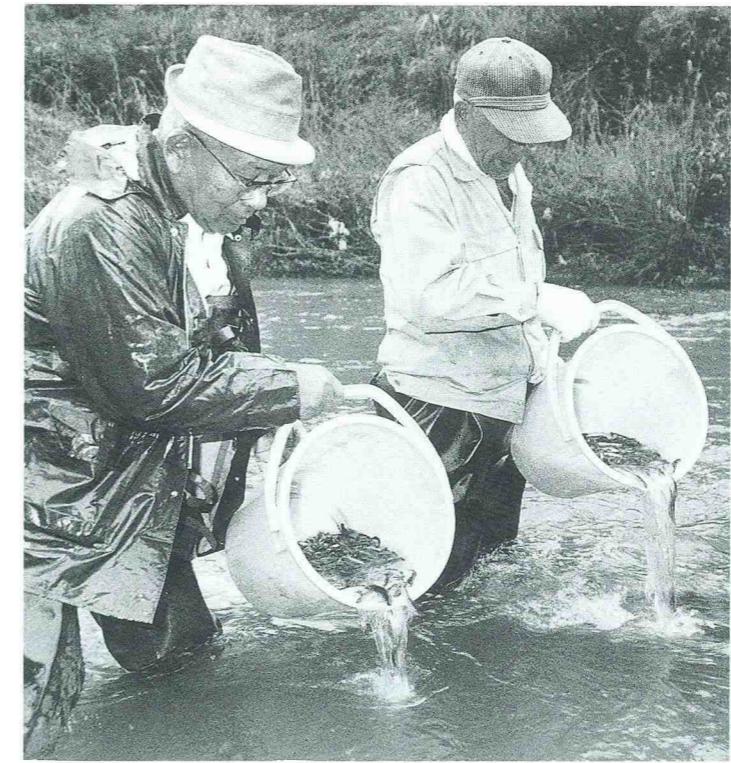
ストアに行って、今夜は何を食べようか考えて買物をすることは、特に、高齢者にとって、ボケ防止になる。



ミナミ親子



スクスク



⑦5月9日・梅雨入りを前に防災点検
梅雨入りを間近に控え、市内の急傾斜地や災害復旧箇所、桜島の土石流多発地域などの危険箇所13カ所を赤崎市長らが二班に分かれて視察しました。

⑧5月28日・「スクスク」に2匹目の赤ちゃん
平川動物公園の雌コアラ「スクスク」に2匹目の赤ちゃんが誕生したことを飼育係が確認。一足先に生まれた「ミナミ」の第2子に続いて同園では4匹目のコアラ2世となります。

⑤4月14日・サザンピア21のマスコット人形とキャンペーンガールがお披露目
来年春に開催されるサザンピア21のマスコットコアラ「サザンくん」「ピアちゃん」のぬいぐるみと、キャンペーンガールの窪田優子さんが市長室で披露されました。

⑥5月1日・磯海岸で潮干狩り
薄曇りの磯海岸では2年ぶりに放流されたアサリ貝を求めて、大勢の家族連れが詰め掛け、思い思いに潮干狩りを楽しんでいました。

③4月4日・甲突川に稚アユ放流
甲突川漁協の手で稚アユおよそ15万2千匹を放流。体長6~7cmの稚アユは銀リンを輝かせながら、流れの中に消えていました。

④4月4日・西駅自由通路が完成
将来、新幹線乗り入れの際には、コンコースとして利用される西鹿児島駅構内自由通路が完成。関係者らおよそ160人による渡り初めが行われました。

①3月14日・河頭大橋が完成
小雨の降る中、河頭大橋の完成式が行われました。この橋は河頭浄水場前の甲突川に架けられ、近く着工される「かごしま健康の森公園」の玄関口にもなるものです。

②3月29日・九州自動車道など3線が同時開通
九州自動車道(鹿児島北~鹿児島)、国道3号鹿児島バイパス、指宿有料道路Ⅲ期の3線が鹿児島インターでドッキング。県土の新しい大動脈ができあがりました。

白妙亭

東千石町

み合わせに興味があつたんです」と話す。

昭和五十九年十一月開店。店名は、同じ場所でご主人のお母さんは、同じ場所でご主人のお母さん

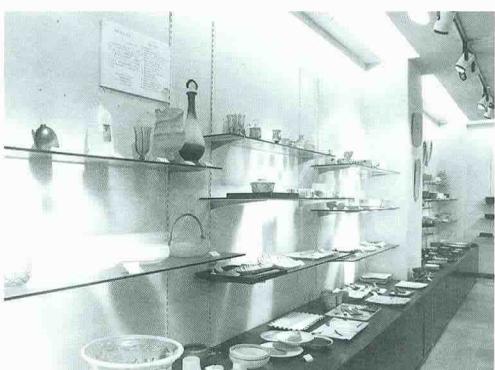
ユニークなのは店内に陶器や手吹きガラスなど、たくさんの器を並べていること。美術大学の出身で、もともと工芸が専門だったというご主人は「陶器類と洋食との組

が営んでいた割ぼう『白妙』から採つた。白塗りの壁、ステンドグラス、木目を生かしたこげ茶の床とテーブル、店全体がとてもシックで落ち着ける。



フルコースに人気があり、コース 料理は五千円が主流とか。季節や

料理に合わせた器でのサービスもうれしい。



長年、市民の足として愛され、親しまれてきた市電の素顔や車内の状況などを取材してみました。市電発足当時のチンチン電車から今日までの車両の変遷、まち並みの移り変わりなど、懐かしく思い出される方もおられるのでは。

いまや路面電車は全国的に貴重な存在。市電を利用しての史跡めぐりなど、いかがですか。

▼さて、この33号では路面電車が市電として発足後、七月一日で六十周年を迎えるあたり、「チンチン電車」を特集しました。

▼「市民フォト鹿児島」第33号をお届けします。

編 集 後記

市立美術館



「貧しき食事」
(1904年、46.3cm×37.7cm)
パブロ・ピカソ(1881~1973)

この作品に使われた銅版(板)は他人から譲り受けたものと考えられ、男女が描かれたバックに薄く他人が描いた風景画の一部が確認されます。また、男女の姿を見ていると、やせた男の手が特に印象的で、ピカソが恋人と自分自身の存在を確かめているように見えます。

このころは、パリのラヴィニアン街にある貧乏アパート(洗濯船とツチング)は、「青の時代」と呼ばれる年代のものです。

この作品を見てみると、貧乏生活に耐えながら制作に打ち込むピカソの姿が絵の奥に見えるような気がします。

市立美術館
学芸員 祝迫正豊



（作者）スペインの地中海沿岸の町マラガに生まれる。父、ホセ・ルイスは美術教師である。十四歳のとき、バルセロナに移り、父の勤める美術学校に入学。早くから卓越したアカデミックな技法を習得する。

一九〇一年、あこがれのパリで遊

ぶ。パリではロートレックなどの影響を受けながら、暗い青色を基調に貧しい人々を哀歎をこめて描いた「青

の時代」を築く。その後は「バラ色の時代」「キュービズムの時代」「新古典時代」と画風の変遷が続く。

また、一九三〇年代は、デフォルメされた人物表現、形態を彫刻的に表現した「メタモルフォーズの時代」に入る。

彫刻や陶芸の領域にも注目すべき作品を残したピカソは、多くの問題を美術界に提起した人物といえよう。



驚きと興奮、夢とロマン
あなたは、どんな明日に会えるかな――

サザンピア21

■会期:昭和64年3月16日(木)~5月14日(日)(60日間)

■会場:鹿児島市谷山地区臨海部1号用地A区内

ハワイ旅行や電化製品など
豪華な景品が当たる!!

前売入場券発売中!

サザンピア21から素敵な21の贈り物

サザンピア21の前売入場券をお買い求めの方に、抽選でハワイ旅行や電化製品など21種類の豪華景品をプレゼント! 第1期抽選は9月(予定)、第2期抽選は64年4月(予定)。さらに第1期前売入場券をお買い求めの方は、第2期の抽選も受けられるダブルチャンスがあります。

●前売入場券のお求めは、最寄りのタバコ店・プレイガイドなどでどうぞ。

[問い合わせ]鹿児島市企画部市制100周年記念事業推進室内サザンピア21実行委員会
〒892鹿児島市山下町11-1 ☎ (0992)24-1111

種別区分	前売入場券	当日入場券	対象者
大人	1,200円	1,500円	18歳以上
中人	800円	1,000円	中学生・高校生
小人	500円	700円	小学生
幼児	300円	500円	4歳以上小学校就学前の幼児

●年齢および区分は入場当日を基準とします。